

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

5年 6月 28日

宮崎県知事

殿

提出者

住所 宮崎市大字本郷南方1857番地3

氏名 龍南建設 株式会社

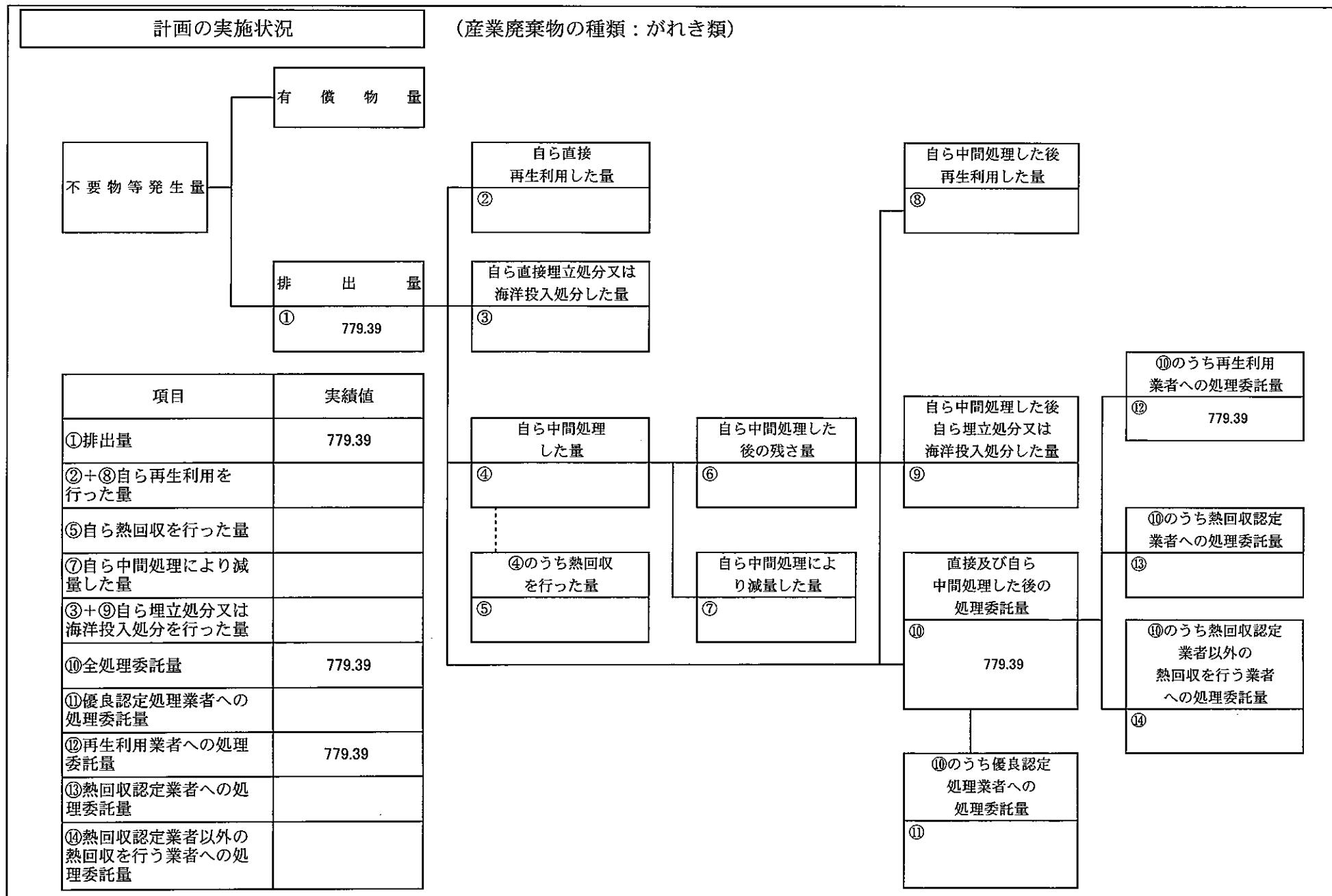
代表取締役 川浦 幸治

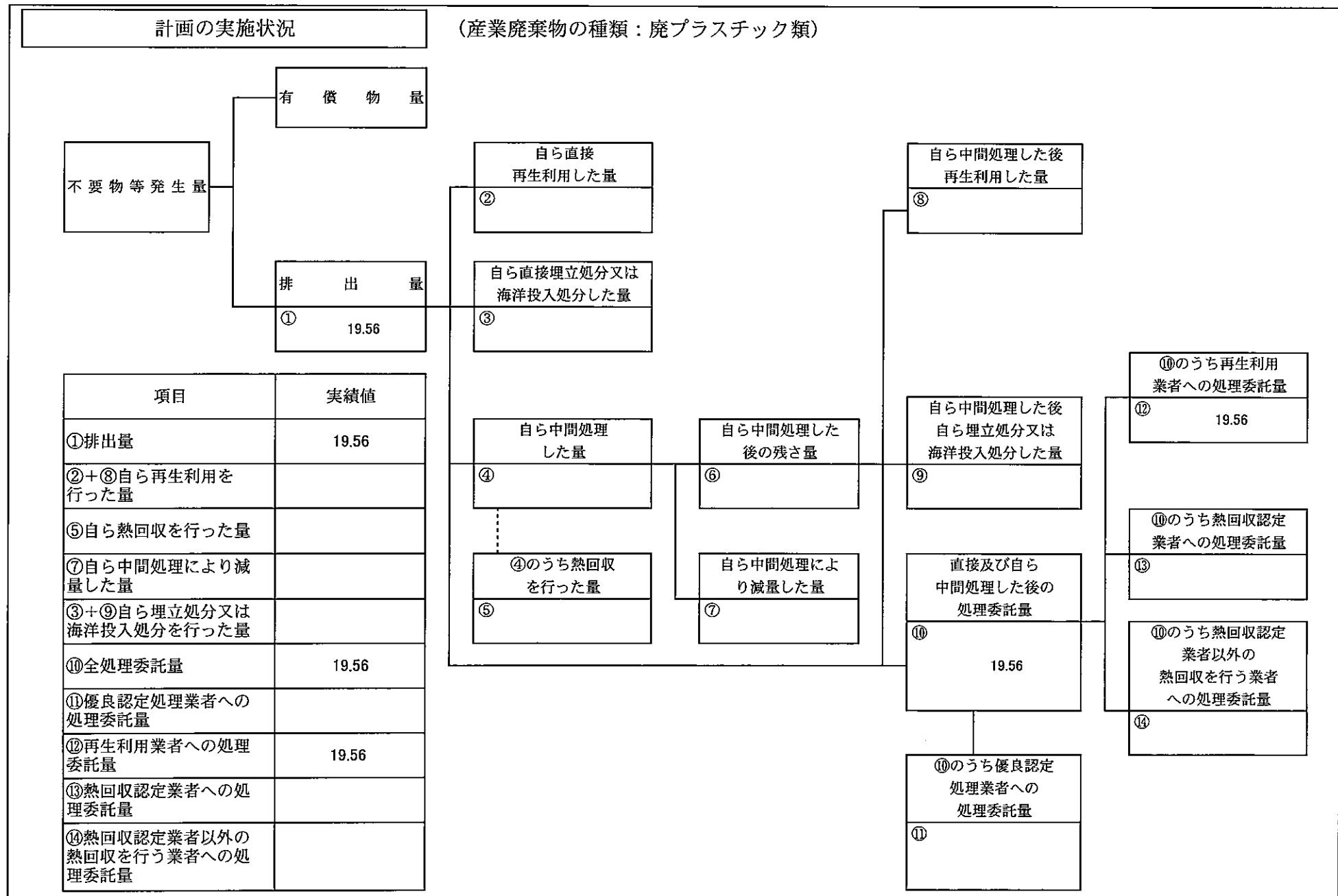
電話番号 0985-56-7300

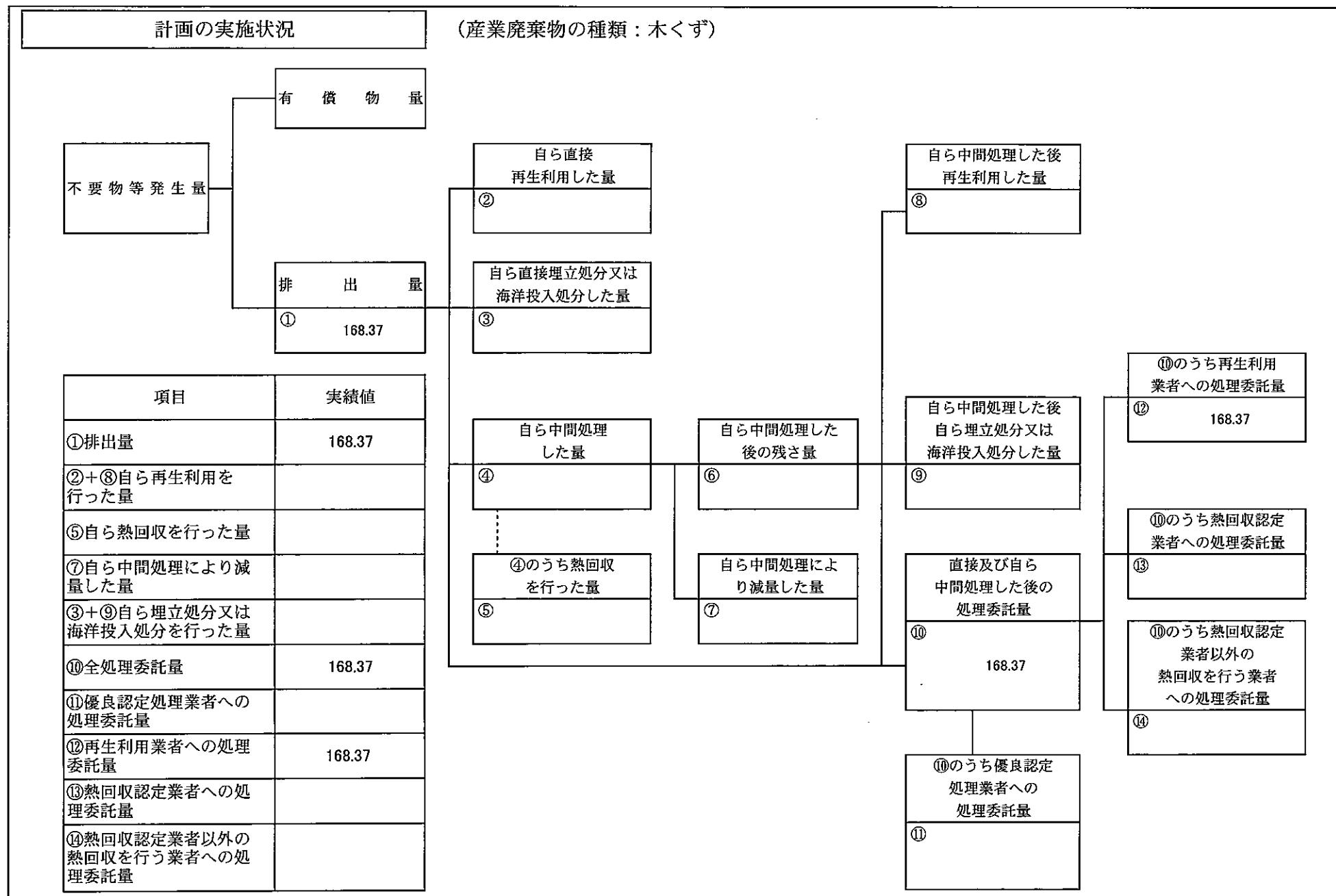
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	龍南建設 株式会社		
事業場の所在地	宮崎市大字本郷南方1857番地3		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	200 t	全処理委託量	200 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	200 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

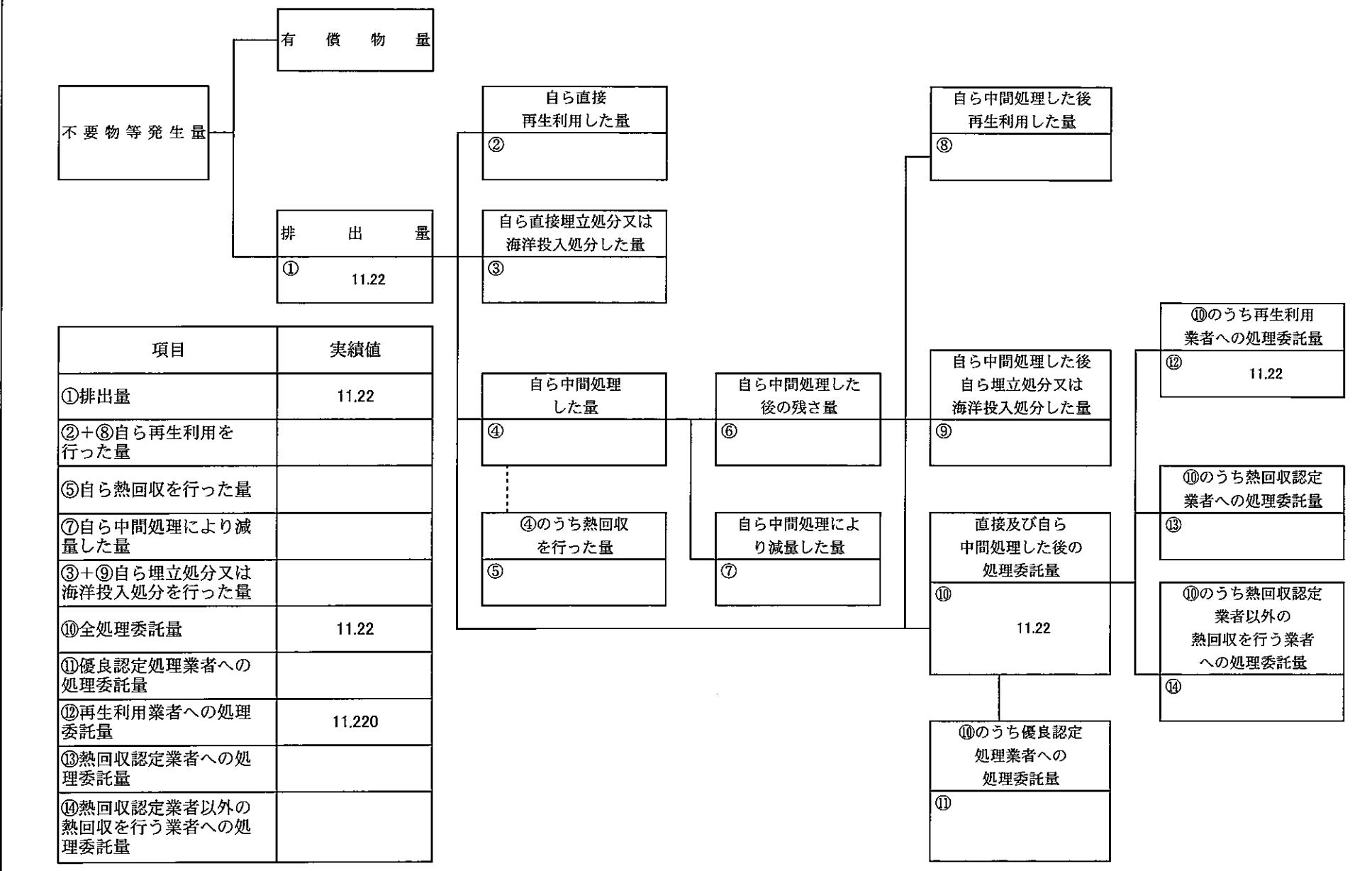






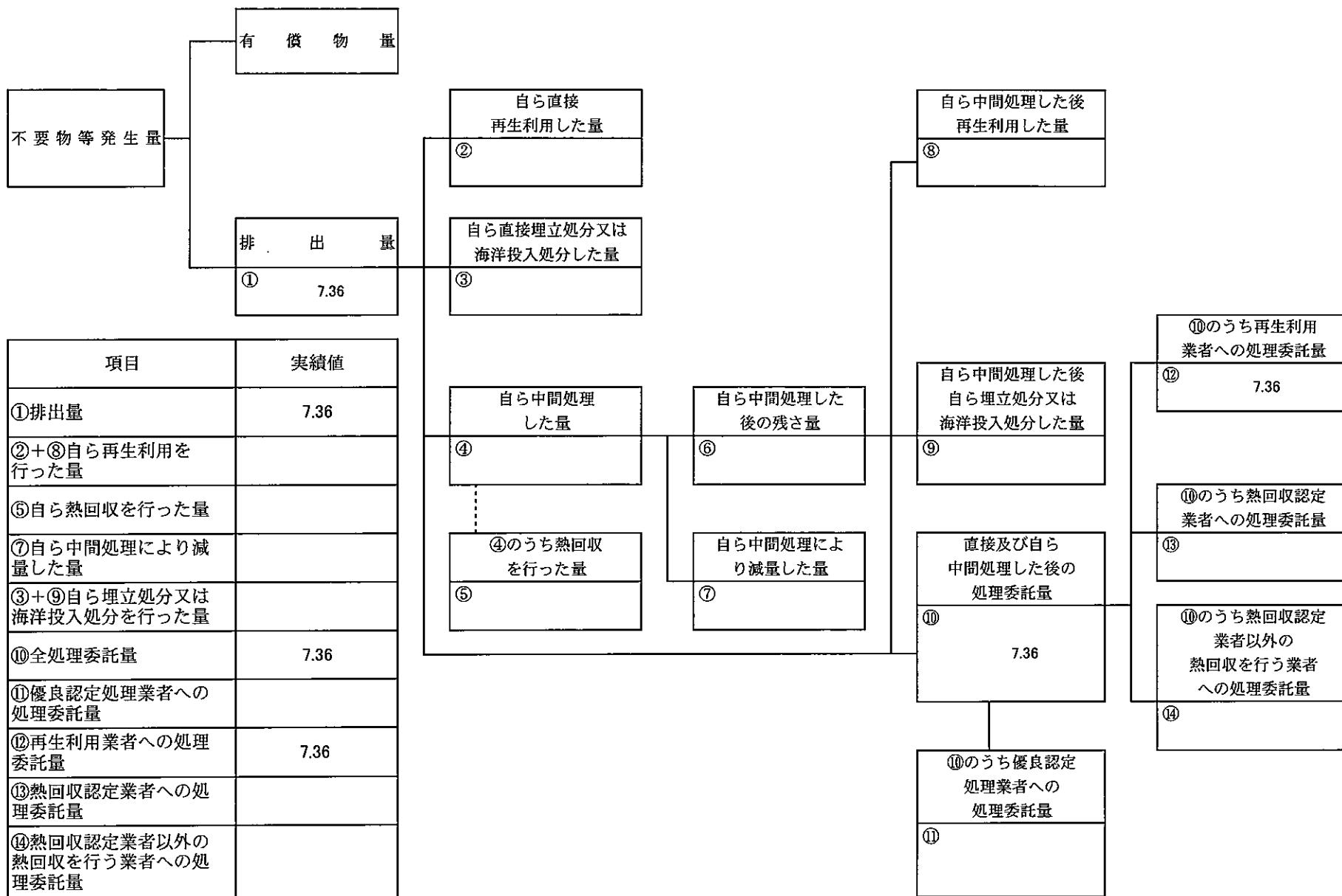
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設汚泥)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合)



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 集計表

(別紙)

単位: t

	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	木くず	建設汚泥	混合			合計
①	排出量	779.39	19.56	168.37	11.22	7.360			986
②	自ら直接再生利用した量								0
③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量								0
④	自ら中間処理した量								0
⑤	④のうち熱回収を行った量								0
⑥	自ら中間処理した後の残さ量								0
⑦	自ら中間処理により減量した量								0
⑧	自ら中間処理した後再生利用した量								0
⑨	自ら中間処理後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量								0
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	779.39	19.56	168.37	11.22	7.360			986
⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量								0
⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	779.39	19.56	168.37	11.22	7.360			986
⑬	⑩のうち熱回収認定処理業者への処理委託量								0
⑭	⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								0

項目	実績値
①排出量	986
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分を行った量	0
⑩全処理委託量	986
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	986
⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0



(この部分の入力は不要です)

※立米(m³)は、トン(t)に換算の上、記入してください。(換算係数は、市ホームページ中「マニフェスト交付等の状況報告」に掲載しております。)

※「ガコン陶」は、「ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず」です。

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画書 集計表

(別紙)

単位:t

		産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類	木くず	建設汚泥	混合						合計
廃棄物の排出の抑制に関する事項													
①現状(4年度実績)	排出量		779.39	19.56	168.37	11.22	7.36						986
	排出量		200	0	0	0	0						200
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項													
①現状(4年度実績)	自ら再生利用を行った量		0	0	0	0	0						0
	自ら再生利用を行った量		0	0	0	0	0						0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項													
①現状(4年度実績)	自ら熱回収を行った量		0	0	0	0	0						0
	自ら中間処理により減量した量		0	0	0	0	0						0
②計画(5年度目標)	自ら熱回収を行う量		0	0	0	0	0						0
	自ら中間処理により減量する量		0	0	0	0	0						0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投棄処分に関する事項													
①現状(4年度実績)	自ら埋立処分を行った量		0	0	0	0	0						0
	自ら埋立処分を行った量		0	0	0	0	0						0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項													
①現状(4年度実績)	全処理委託量		779.39	19.56	168.37	11.22	7.36						986
	内訳 優良認定処理業者へ処理を委託した量		0	0	0	0	0						0
	再生処理業者へ処理を委託した量		779.39	19.56	168.37	11.22	7.36						986
	認定熱回収業者へ処理を委託した量		0	0	0	0	0						0
	認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量		0	0	0	0	0						0
②計画(5年度目標)	全処理委託量		200	0	0	0	0						200
	内訳 優良認定処理業者へ処理を委託する量		0	0	0	0	0						0
	再生利用業者へ委託する量		200	0	0	0	0						200
	認定熱回収業者へ処理を委託する量		0	0	0	0	0						0
	認定以外の熱回収業者へ処理を委託する量		0	0	0	0	0						0